

平成24年11月16日  
気象庁予報部

## 配信資料に関する技術情報（気象編）第362号

～国内悪天予想図の変更について～

航空機の安全で効率的な運航を支援するために、日本及びその周辺の空域に対して提供している国内悪天予想図（以下、FBJP）を、航空利用者からの要望を踏まえ、以下のように変更します。

なお、図のファイル名、作成時刻及び予想対象時刻についての変更はありません。

### 1 変更の概要

FBJP の REMARKS 欄の内容を英語及び英略語表記とし、悪天域へのコメントを充実します。

### 2 実施日時

平成24年12月18日(火)15時（18日06UTC）

### 3 変更内容の詳細（別紙を参照）

- ① REMARKS（特記事項）欄の表記を英語化します。現在は日本語と英略語で表記していますが、今後は、簡潔な英語及び英略語表記に変更します。
- ② REMARKS 欄の内容を充実します。現在は顕著な悪天域について日本周辺のものに限りコメントしていますが、今後は、原則として表記した悪天域のすべてについてコメントすることとします。

参考資料1 REMARKS 欄で使用する英語・英略語

参考資料2 REMARKS 欄で使用する英語・英略語（表）

参考資料3 凡例の表記

## 1 FBJP の変更内容の詳細 (別添資料 1、2 参照)

### (1) REMARKS 欄の英略語による記述

#### 【現行】

日本語と英略語でコメントしています。

#### 【変更後】

簡潔な英語及び英略語でコメントします。

#### 【表示例】

(変更前) サンプルA 「④ジェット圏界面側のCAT域: MOV E 30KT」

(変更後) サンプルA 「⑦MOV E 30KT (TROP, VWS)」

### (2) MOD (並) 以上の乱気流又は着氷を伴う悪天域へのコメントを記述

#### 【現行】

MOD TO SEV (並から強) 以上の乱気流又は着氷を伴う悪天域、及び雷を伴う雲域について、日本周辺のものに限り、コメントしています。

#### 【変更後】

上記に加え、MOD 以上の乱気流又は着氷を伴う悪天域 (雷を伴わない雲域を含む) についてもコメントします。また、MTW (山岳波) は図中の記号だけでは強度の区別ができないため、MOD TO SEV の MTW が予想される場合、強度についてコメントします。

#### 【表示例】

(変更前) サンプルA 沿海州付近の MOD CAT FL280/360 について、コメントはしていません。

(変更後) サンプルA 「⑩MOV E 15KT (JET FRONT, VWS, HWS)」

(変更前) サンプルB 関東地方付近の MTW について、コメントはしていません。

(変更後) サンプルB 「④MOD TO SEV」

### (3) 台風の位置・中心気圧等について

#### 【現行】

図中には VALID (予想対象時刻) の台風予想位置を表記し、REMARKS 欄には FBJP 作成時に入手できる最新の台風情報 (実況の位置・中心気圧・最大風速) を記入しています。

#### 【変更後】

最新の台風情報を記入すると REMARKS 欄への他の悪天域コメント記入が制限されること、最新の台風情報は気象庁ホームページ等から入手が可能なことから、REMARKS 欄への台風情報のコメントを行わないことにします。

なお、図中の台風記号の表記に変更はありません。

#### 【表示例】

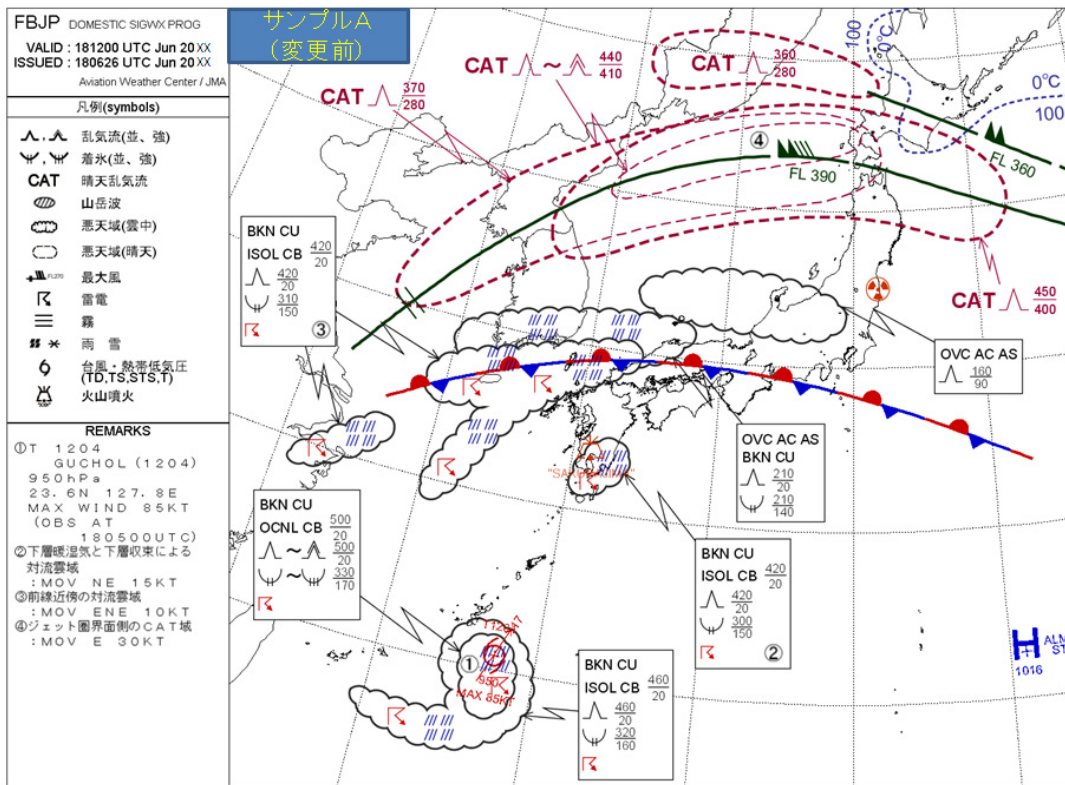
(変更前) サンプルA 「①T 1204 GUCHOL (1204) 950hPa 23.6N 127.8E MAX WIND 85KT (OBS AT 180500UTC)」 (FBJP の VALID は 1200UTC)

(変更後) サンプルA REMARKS 欄への台風情報は、コメントしません。

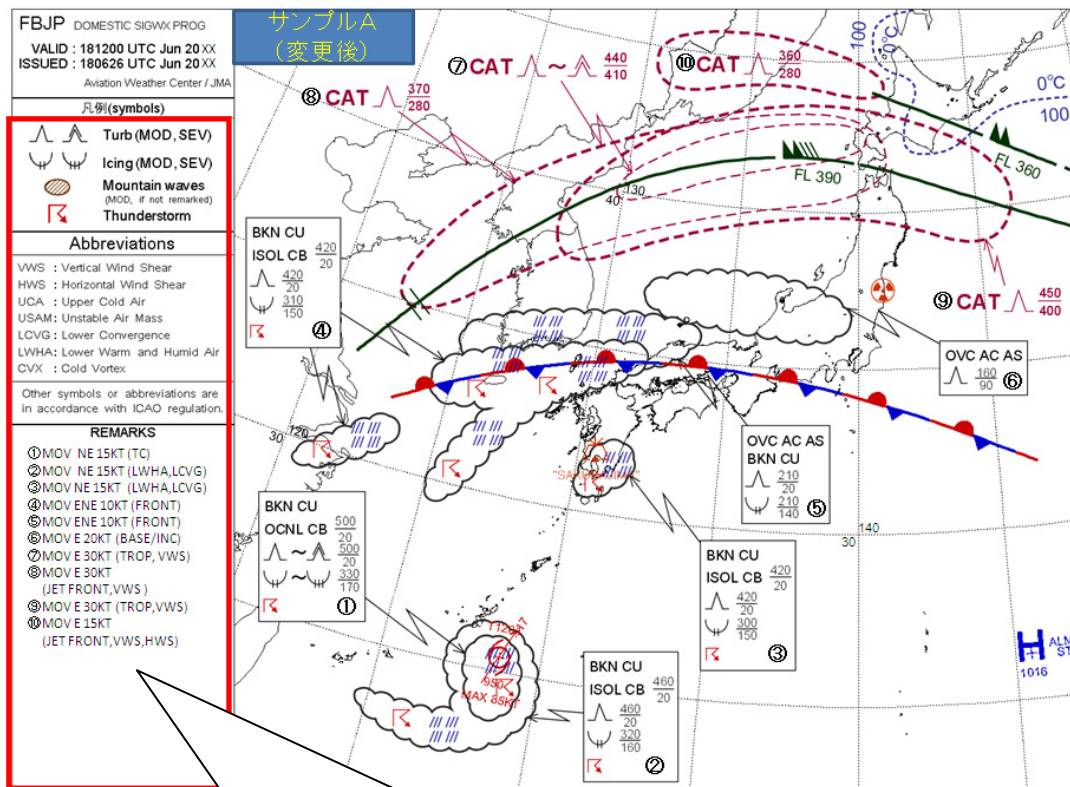
## 2 FBJP のその他の変更について

- ・地図の緯度・経度線の数値を表示します。
- ・REMARKS 欄の凡例は、英語及び英略語で表示します。

○現行の FBJP



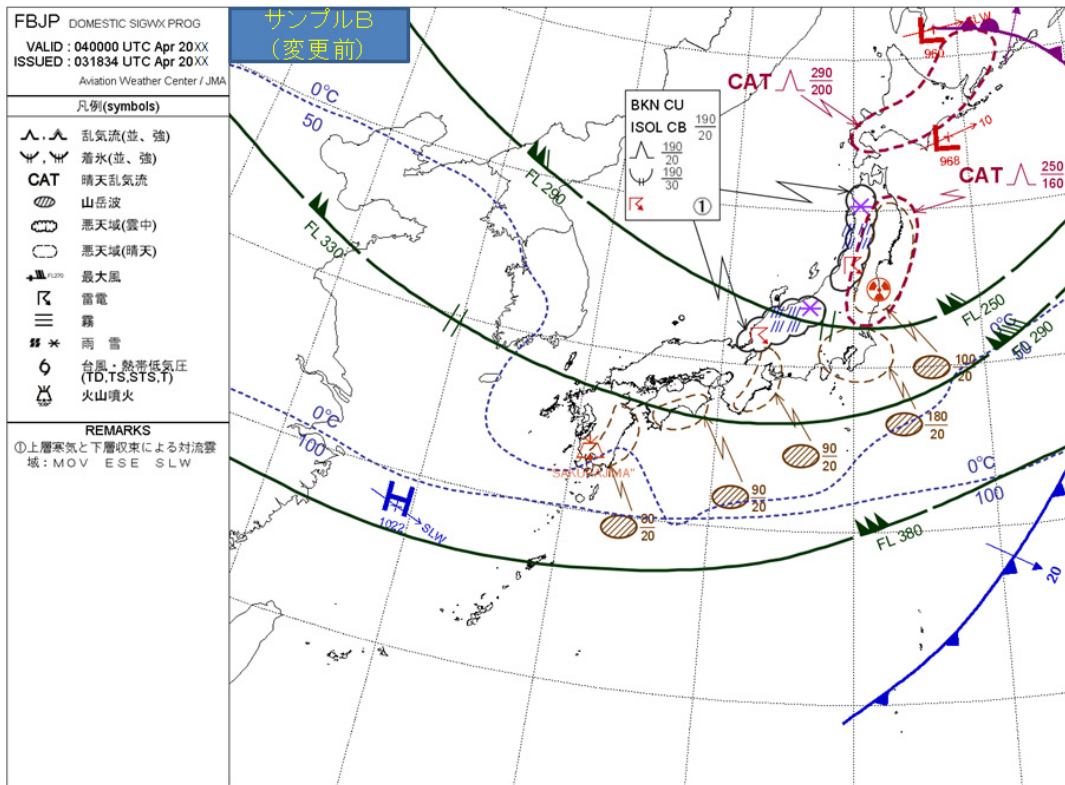
○変更後の FBJP



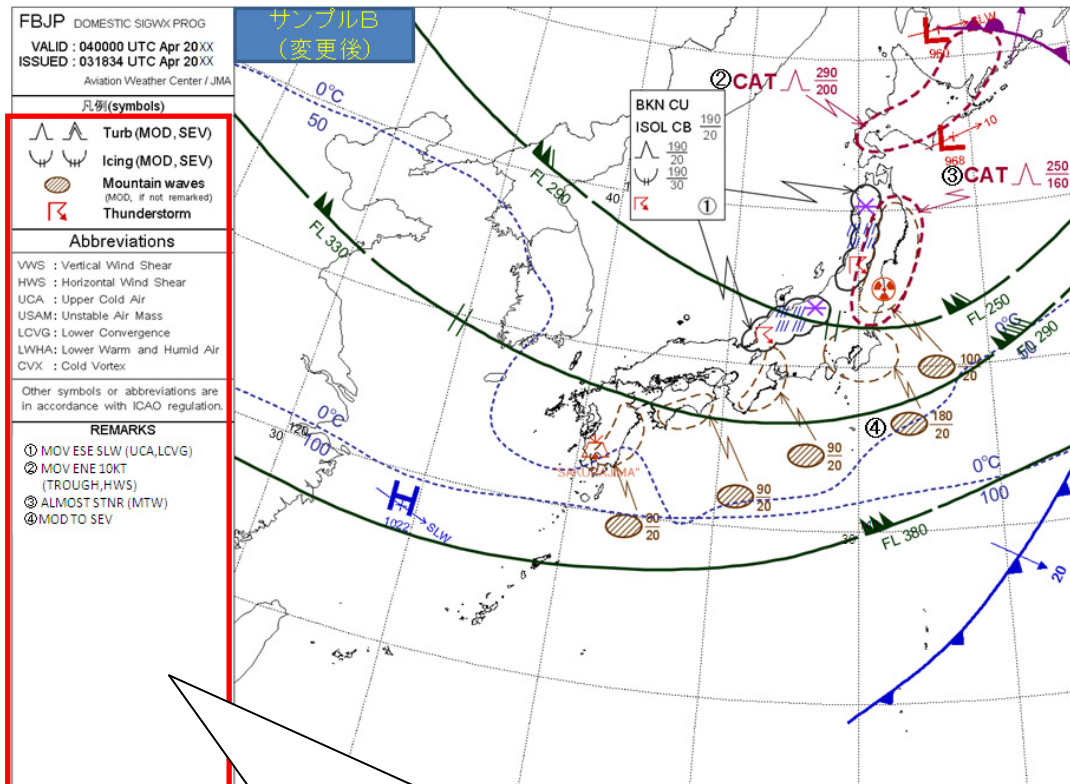
凡例と REMARKS を英語・英略語化し、原則として全ての悪天域にコメントします。

別添資料 2

○ 現行の FBJP



○ 変更後の FBJP



凡例と REMARKS を英語・英略語化し、原則として全ての悪天域にコメントします。

## REMARKS 欄で使用する英語・英略語

下線：ICAO Abbreviations and Codes (Doc8400) で定義されている英略語

その他：FBJPで用いる英語・英略語

### <乱気流の発生場所>

TROUGH (トラフ、気圧の谷)

RIDGE (リッジ、気圧の峰)

TROP (TROPOPAUSE：ジェット圏界面側)

JET FRONT (ジェット前線帯)

JET MERGE (ジェット合流場)

JET SPLIT (ジェット分流場)

BASE (CLOUD BASE：雲底)

BASE/INC (CLOUD BASE/ IN CLOUD：雲底・雲中)

### <乱気流の要因>

VWS (VERTICAL WIND SHEAR：鉛直ウィンドシアア)

HWS (HORIZONTAL WIND SHEAR：水平ウィンドシアア)

MTW (MOUNTAIN WAVES：山岳波 (上方伝播時のみ使用))

### <対流雲の発生場所>

FRONT (前線)

LOW (低気圧)

TC (TROPICAL CYCLONE：台風を含む熱帯低気圧)

CVX (COLD VORTEX：寒冷渦)

### <対流雲の要因>


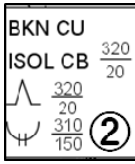

UCA (UPPER COLD AIR：上空寒気)

USAM (UNSTABLE AIR MASS：熱的不安定)

LCVG (LOWER CONVERGENCE：下層収束)

LWHA (LOWER WARM AND HUMID AIR：下層暖湿気)

REMARKS 欄で使用する英語・英略語（表）

現象および強度 (図中表記)	移動方向・速度	発生場所	要因
	<p>MOD MOD TO SEV</p>	<p>ALMOST STNR MOV *** SLW MOV *** **KT</p>	<p>TROUGH RIDGE TROP JET FRONT JET MERGE JET SPLIT BASE BASE/INC</p> <p>VWS HWS MTW</p>
	<p>MOD MOD TO SEV</p>		<p>FRONT LOW TC CVX</p> <p>UCA USAM LWHA LCVG</p>
	<p>MOD TO SEV (MOD は省略)</p>	<p>省略</p>	<p></p>

【注】「発生場所：要因」については、( )を付けて表記します。

「発生場所：要因」等で使用する英語・英略語は、参考資料 1 を参照願います。

## 凡例の表記

下図のように変更します。

現行の凡例

	乱気流(並、強)
	着氷(並、強)
<b>CAT</b>	晴天乱気流
	山岳波
	悪天域(雲中)
	悪天域(晴天)
	最大風
	雷電
	霧
	雨 雪
	台風・熱帯低気圧 (TD,TS,STS,T)
	火山噴火

変更後の凡例

	<b>Turb (MOD, SEV)</b>
	<b>Icing (MOD, SEV)</b>
	<b>Mountain waves</b> (MOD, if not remarked)
	<b>Thunderstorm</b>
<b>Abbreviations</b>	
VWS : Vertical Wind Shear	
HWS : Horizontal Wind Shear	
UCA : Upper Cold Air	
USAM: Unstable Air Mass	
LCVG : Lower Convergence	
LWHA: Lower Warm and Humid Air	
CVX : Cold Vortex	
Other symbols or abbreviations are in accordance with ICAO regulation.	